



じゅごう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今回の授業を受けて、原爆のいかにすごいこと
 びっくりしました。最初の温度が7000℃と書いて、太陽以上の
 熱で、町をいちはかいたのて、広島町の町や人々があ
 らなくなった。あんなに怖かった町にならなはしかた悪いと思った。
 きの日に、自分がいたら、どうなっていたかと想像する
 こともできないほどおそろしいと思った。



原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今回の授業で今までまなことを学ばせて
いただきました。特に原子爆弾の中の
ウランの量が60kgた。たのにおこりました



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

先生の話を聞いて、僕は原子爆弾の怖さをあらためて認識しました。先生が話していた身が一番怖いと思、たのはリトルボーイの中にはウランが60kg入っていて、広島に原子爆弾が投下されたときには60kgのうち1kgしか燃焼していないと聞いた時に $\frac{1}{60}$ で広島市を壊してしま、たので、その60倍だったら、広島市どころではなく、広島県すら壊してしまうのではと思、い、ゾッとしました。さらにその約千倍の威力を持つ核爆弾を保有している国があると聞いたとき、その爆弾がもし使われたら国の一つを壊すだけにとどまらず、地球そのものを壊してしまうのではないかと思、い、また原子爆弾が二度と落とされな、い、ためにも、先生が、原子爆弾を体験した人達が後世に原子爆弾の怖さを語り、ついでに一人一人が原子爆弾の怖さを認識することが平和のために大、力、な、人、だ、と、思、い、ま、し、た



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

3/15

この授業を聞くまでは、あまり原爆の怖さや
恐ろしさ^があまり分からなかったが、実際の
体験や、様々なビデオなどを見て、前より
原爆のことについて、分かりました。
想像していたものよりも全然恐ろしく、
来年に行く、修学旅行の学習に、生かして
いける知識などもあり、とても勉強になりました。
広島に原爆が落とされた後、長崎に原爆が
落とされたが長崎に、原爆が落とされた、
理由には、様々な不運が重なり最終的に
長崎に落ちてしまったという事を授業で
聞いて、とても、ひどく、悲しい、ことだと思いました。
そして、広島市内に、住んでいた、40%の
5人に2人が原爆によって、亡くなった
という事を最後の方に聞いて、改めて、
原子爆弾というものは、恐ろしく、当時の人々
に、ものすごく害をあたえたものだ^と
実感しました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

きちょうな話をして頂き本当にありがとうございました。テレビで原爆のことが流れてそれを見ているときは、何気なく見ているだけだけど、今回は真剣に聞くことができました。原爆のせいで、皮膚がホロホロにはがれおちたり、脂汁がでたりなど、想像しただけで本当に恐ろしいなと思いました。原爆がおとされる都市の候補が、ちっもあり、長崎におとされたのも、偶然、偶然が重なってそうなったと思うと、ドクドクします。

「投下目標地」というものがあるというの、はじめで知り、広島市の人口の死亡率が40%だというのをはじめで知りました。私は今回、この話をきいて、まだ原爆のことを知らない人にこの恐ろしさを伝えたいと思いました。 本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今回は、原爆の事を詳しく教えて
くださってありがとうございました。
特に心に残ったのは、リトルボーイや、
ファットマンなどの原爆の大きさに
おどろきました。けれど、少しのウラン
した燃焼をおこしていないのに、あれほどの
威力がたせるのかと、おどろきました、
自分が思ってた以上にざんこくだったし、
太陽の表面温度より高いということも
聞いて、その原爆の体験のない自分でも
自らがあじわったように、原爆の事を
知れたので、良かったです。またその
原爆の候補にされた都市に、横浜が
入ってたことにおどろき、その時横浜
に原爆が落されていたら、今の建物など
がこわれていたかもしれないうえに
ゾクゾクとしました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

正直言って戦争などに関係する画像や動画は見るのがつらくて、今まで目はそむけてしまったことが多々ありました。でも、今回は原爆のことをより知ることが出来る機会だと思い、画像や動画をすべて見ました。あるといままでの、自分の原爆の概念をくつがえされるように、ふりたくさんの情報が目で理解できました。実体験者さんの経歴は、学校の授業などで知るよりも、より表現の仕方が現実的で、当時の情景が浮かんでくることがたくさんありました。また、二のような残酷な出来事を今後起こしてはいけないと強く思いました。それと共に今自分が生きている二の平和な日本に感謝し、誇りを持たないといけないなということも、ふり考えさせられました。先生が文と文の間に間をあけて話してくださったことで、自分の考えを確かめることが出来ました。特別授業を開いてくださって、ありがとうございました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、戦争のこと、原爆のことを、ドラマ、映画、本などで見たことがあっても、原爆が今回の特別授業を受けて、どれほど大きくて、苦しかったのか、よく分かりました。太陽よりもあつい塊が、頭上に、浮かんでいる様子、想像がつかないほど暑くて、怖いのが、よく分かりました。原爆といえは、長崎、広島だけでなく、それだけ、いくつかの偶然が重なって起ったことだったと、知り驚きました。また、候補には大阪都市の2つに横浜があつたことも知り、とても怖く、そして、もし横浜におちていたら、今の生活は、少し変わってしまうのか、などを考えさせられました。そして、中には、広島市人口35万人中、被爆者2万人、死者数1万人という数字をみて、それをほど大きい原爆だったと、よく分かりました。5トに2トが死亡ということが、今横浜で起ったのなら、たぶん、考えただけで、とても怖く感じました。投下する瞬間の映像を観て、とても1瞬で、あという間なのに、世界に残る、非人間的出来事だったんだな、と思いました。修学旅行で広島に行くときには、今日聞いたことを

思い出しながら、さらに原爆のことを知りたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

まだよく分からないう所はあるけど、原爆のおそろしさ、ひどさが分かった。もちろん原爆は経験していいけど、人間が人間ではな^らなってしまう事のおそろしさを感じた。投下都市に条件があたり、その熱さ、横浜も候補にあつた事は知らなかつた。人が一瞬で影のようになつたり、皮がぼろぼろになるのは知つていても、改めて詳しく話を聞くと、ますますわかつた。

エラ・ガイ、"トルボート、ファットマンなど、知らないうちから、放射線、熱線など、聞いたことがある言葉もでて、いろいろなことが知れたな、と思つた。

修学旅行に行つたら、今回先生が話して下さつた事を思い出しながら、原爆についてもっと知つていこうと思つた。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日の池田先生の話を聞いて、先生に直接口でお伝えしたように、原爆はここまで悲惨だったのかと思いました。被爆者の状態、爆心地の様子、どれも想像していたものをはるかに超えました。リトルボーイの大まか、原子爆弾の熱さというものを今日授業で学習する中で、原爆への関心がさらに深まったように思います。

太陽は、特に夏、おーっと上空で照り続けているだけで充分暑いのに、その太陽よりもっと熱いものが600m上空にあると考えると、とてもよい暑さに苦しめられた人はたくさんいたことと、今の過ごしやあゝ環境、気候に感謝の気持ちも表わすことができません。

今日のお話は、とても衝撃的で、驚ろいたことも、はじめに知ったことも、原爆のためにとくった方々へのお悔いの気持ちも、きっと全て忘れたいと思います。これからある修学旅行に向けての平和学習に、今日学んだことを役立てていきたいです。今日は本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日 池田先生の原火暴の特別
授業を受けて、より原火暴に
ついてより深く知れたと思っ
ます。原火暴の種類、重さ、衝撃波の
速さ、被爆者数、死者の数などが
詳しく知れました。

火暴発したときの球体の温度を聞いた
ときはおどろきました。

中心が100万度、周りが7000度で太陽
の表面温度を超えていたこともおどろき
をうけました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は表面に記入してください

前に、「はたしのゲン」のアニメを見たリ、教室にそのマンガもおいてあって、原爆のことを少しは理解してはいたけれど「アニメだったのだから」少しやさしくしてる部分もあったりして、実際にリアルな話を聞くと、ただ「ほうせんとしてしまいました」。

広島に投下された原爆、「リトルボーイ」はそのまま訳すと「小エナ子(少年)」。でも、そんな名前だったけど、広島の前はボロボロにたぶらしてたんだったと思うと、本当におどろきました。

地上から600mで球体になり爆発し、中心温度は100万℃、表面温度は7000℃、地面の近くでは3000℃の熱線が、体にあたったことは、想像もできないほど残酷で、非惨で、そんなことがあつたら、まだ100年もたつていないといふことを信じられません。

原爆の中にある燃料が60kgあるうち燃焼した分はたったの1kg。お話を聞くとゴルフボールくらいの大玉とおっしゃっていました。もし、60kg分全部が燃焼していたら、日本全体がこわれ、建物などのあとかたもたぶらしていただけないかと思ひます。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

3/15

僕は今回の特別授業を聞いて原子爆弾に含まれているウランの量がたった1kgなのに広島を粉々にしたのは本当に怖いと思った。あと、イラケが埋められている60kgのウランを全部ませると広島はどのくらい壊れるのか、また、日本はどのくらい壊れるのか、ということもこれから考えていきたい。

他に、上空600mで爆発してその中心部の温度が100万℃で表面温度は太陽より熱い7000℃だということも考えると広島の上空に太陽が近づいてきたのと同じくらいでしかも爆発で原子爆弾の恐ろしい威力を身に感じていたことが、3年生で行く原爆ドームなどを見ることができて本当に良かった。あと、自分が習った事を他の人達にも伝えて将来の日本の役に果たしてほしいと、これが私の日本を争いのない平和な国にしていきたいとあきらめを思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

3/15

今回は原爆についてのお話を聞かせてもらいました。

戦争や原爆について、ア×「はEしゆゲニ」でしか、学んだ
ことがなく、あまり分かりませんでした。

でも、写真なども使って、お話をしていただき、あまり
関わりが無かった戦争について知ることができました。

広島に投下された「リトルボーイ」や、長崎に投下された
「ファットマニ」の大きさに驚きました。こんなに大きいとは、
知りませんでした。

また、原爆投下の候補に上がった都市にココの「横浜」も
あったと分かり驚きました。

ワイズでもありましたが、原子発電所の燃料に用いれるウランの
重さは、ゴルフボールくらいの大きさの1kgだと分かりました。

積みかっていた60kg全部が含まれていたことを考えたら、
もっとゾクッ！としました。

今回の授業を聞いて、戦争は、ヒキムな物だと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今まで戦争に関する写真や映画は、自分からすすんで見たり聞いたりしようとはあまり思いませんでした。が、今回このような時間の中で、日本の歴史、過去に正面から向きあうことで、改めて戦争の悲惨さを感じる事ができました。また、詳しく話を聞いてみると、当時の様子は考えただけでも嫌になってしまうような残酷なものばかりで、それを実際に見ていた人は、私達にはとうてい分からないようなつらい思いを抱えていたのだと思います。戦争については、教科書などで学習してきましたが、実際の体験談を聞いたことで、戦争や原爆に対する考え方が大きく変わりました。戦争は私が思っていたものよりも、もっとむづかしいものでした。日本にこのようなことがあったのだということを再度認識する良いきっかけになりました。実際に戦争を体験していない私たちが、当時の人々の気持ちまで知るのには限界があると思います。でも、それをできる限り次の世代に伝えていくことが私たちの役目であり使命なのだと感じました。貴重なお話が聞けて良かったです。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆で広島県の中心部がなくなるともたい
よくなかったらなるには想像もできません。でもそれ
が現実になつてゐるんだとこもこれです。

しかも、1kgのウランで町がとろとろ、60kgになつ
ていたと見えていた人ばかりがとろとろ、
それだ。7000℃なんだと想像してもそれだけ暑さだ
と思ひます。また、衝撃波の速さにもおどろか
した。音速が340mなのに、衝撃波は毎秒440m。
という音速をこえる速さだ。これにくらうとんて考へるだけ
でおどろしいです。この授業を受講して戦争の
恐ろしみ、など原爆のおそろしさをあらためました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

池田先生の話を聞いて、おどろいたことが2つ
あります。1つめはリトルボーイの表面温度の話
です。リトルボーイの表面温度は太陽よりも熱く、

地面の温度は3000℃もあったと聞いてびっくりしました。

2つ目はウランの話です。当時は技術があまり発達して
いなくて、60kgもあったウランをゴルフボールくらいの大きさしか
使っていなかったが、ゴルフボールくらいの大きさのウランだけで
そんなに大きい被害が出ることをおどろきました。

今では広島原爆の一千倍も被害が出る原子爆弾を所有して
いるところがあることを聞いて、怖いなと思いました。

池田義三さんの話を聞いて、原爆は僕たちが思っ
ているよりもひさんなものだったことをビデオや写真を見て
おどろいて感じました。今日は、本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

とても話が分かりやすく、原はくで起ったことを
くわしく知ることができました。

このことを修学旅行で思ったして、こんなことが
あったかと思いいながら行きたかと思いました。
これからもこのことを思いいながら生活します。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日の話を聞いて、原爆が落ちたときは、本当に恐

しく、怖かったです。ほとと改めて感じました。

教科書や、ビデオで見ても「はたしのか」なども

とても印象に残っていますが、実際の話を聞くと、もっと

震えあがるほどに恐しかったのです。私はあまり

この様な話は得意ではなく、身を引きたいでしょう

場面もありました。このことをしっかり感じるこ

ができました。修学旅行では、原爆ドームに

行き、もっといろいろなことを学びます。その時には、

今日教えたもらった池田さんの話を思い出して、

もっと辛かったことを感じられたらと思います。

そして、今私たちが生きている時代はもっとも

幸せなんだ"ということも分かると思います。

今日はとても貴重なお話を聞けました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は戦争や原子爆弾を体験したことがなく被害の大きさや悲惨さもおく分がはせんでした。広島では8時15分に原爆が投下され街が焼け野原になただけだと思っておりましたが、原爆投下の条件にあたり、投下された原爆にも名前や大きさが決まっていること、原爆が投下される位置や距離が決まっているなど、自分の知らない事だらけで本当に驚きました。長崎では投下された時刻も知らなかったため、たくさん分かった。本当は、福岡の小倉に投下される予定だったなんて思っていたのですが、目標点から約3kmも離れたところに投下し、町全体が一瞬にして焼け野原になったことに本当に衝撃を受けました。

僕は今日の平和講習会で改めて戦争や原爆について考えなければいけないと思えました。昨年8月に戦後70年を迎えましたが、70年という節目では、被害の大きさや原爆の悲惨さを次の世代に受け継いでいかなければいけないと思え、志を継いでいきたいと思います。修学旅行に向けて、貴重なお話を聞かせてもらい、ありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

池田さんの話を聞いて、広島を中心とした戦争の
ことがよく分かりました。

戦争は、5人に2人が死亡してしまうというとても悲惨な物
でした。(原爆^{だけ}だけで)

いろいろな原爆の種類があるのははじめて知れました。

いたる所にも、したいがあり、池田さんの話を、よく聞いてはった
理由もよく分かりました。

原爆は目的とする所ではない所にはずれてしまう^{と聞いたので}、
日本側では計画通りに進むことができて、とても困っていた
以上だったのかなと思います。

私たちは、新3年生(な)修学旅行で広島(京都)に行く
予定です。今日、お聞きた事を頭に入れておき、
忘れずに行きたいです。

今回、話を聞けて、戦争の悲惨さ、体験した人の
本当の気持ちを知れたのは、とても素晴らしい事に
思いました。今日は本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は、今回の特別授業を通じて、原火暴の悲惨さを改めて知ることができました。小学生の頃、戦争に興味を持ち、毎週図書館に行けば、1冊以上の本を借りて読んでいました。小学生の頃、一番衝撃を受けたのは、被火暴者の数がとても多いということ。広島の人口の約3/5が被火暴者で、死者の数は40%という。とてつもない、悲劇だったと思いました。今ある命を大事にして、後悔の反芻らないような人生をおくりたいと思いました。小さい子供の命の分体きたいです。

「なぞ」かけをしてみたいと思います。

広島県とかけまして、原火暴とかく、その心はどろろと、ケンをもっているように。

出
走

取
ろ
し
こ

原
爆

原



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

私のまわりには広島や長崎出身の人がいないので、
原爆のことはテレビや本などでしか知ることができなかつた
が、特別授業で実際に体験した方の日記に書かれた
リアルな話がきけてよかつたと思いました。

原爆を投下する条件があることは知らなかつたし、
投下する目標の地点から約4km離れたところから原爆を
投下することや原爆を投下する練習としてポンプキン爆弾が
落とされたことなど今まで知らなかつたことがたくさん
あつました。1kgのウランで広島のを市がはいめつ状態に
なつたのなら、60kgのウランを地上に投下したら、世界が
地球がなくなつてしまうのだらうと思いました。

原爆のおそろしさがかゝつたと同時に原子爆弾を
作つてしまつた科学のかつと原子爆弾を投下した人間の
おそろしさもわかりました。被爆したのを市がある
日本の国の人ならこのことを知つておくべきだつと
思うので今日の授業はとつてもためになりました。

また、二度と同じことが起きないように平和な世界に
なることを願つています。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

池田先生のお話をきいて、原爆を落とされた広島や長崎の被害の大きさや、悲惨さは自分が想像していたことよりも比べものにならないくらい悲惨でビックリしました。私は今まで、原爆について、映像とかなどの資料ではお話をきいたことがあったけれど、実際は原爆を体験したことのある人、その人に関係がある人からお話をきいたのは初めてだったので、原爆や戦争について、もっと真剣に向き合うことが出来て、とても勉強になりました。今、日本は戦争が終わってから70年以上たっていて、だんだん戦争や原爆を体験してきた人も減ってきていて、原爆や戦争があったことは知っているけど、ちゃんと向き合っている人は少ないと思います。忘れられないように今回お話をきいた私達が次の世代に伝えていければ良いなと思いました。あと、今日本は戦争もなくてとても平和な時代で、今を生きている私達はとても幸せだなと実感することが出来ました。戦争や争いがない平和な国を保ち続けるためには、私たちが今できることを出来る限りしていかなければいけないと思いました。今、私達が出来ることは原爆、戦争の悲惨さを忘れないこと、忘れられないように私達が次の世代に伝えること、平和な日本に住きられているということを実感して生きていくことが大切だと思い、努力したいと思うことが出来ました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は原子爆弾の被害を体験したことはありません。

北や戦争を体験していません。

故に原爆の恐しさなどは分かりません。しかし、ニュースでやっている人の話や、自分でネットや文献等で調べたもので、ある程度の知識は持っているつもりでした。しかし、今日の池田先生の特別授業を受講し、生で聞く原爆実体験者の手記などの生々しいものを知り、今まで自分が知っていた情報や、被爆者の状態が遙かに違うもので、酷く凄惨なものでした。また、広島に落とされた原子爆弾、リトルボーイが爆発した時に表面温度が約7000℃にもなり、太陽の表面温度よりも熱いという事実にもおどろきました。さらに空中で7000℃ですから、その熱が地上に到達した時にいきなり何10℃などという生優しいものになっているはずもなく地上に到達した時の温度はなんと3000℃にもなるというので、さらにおどろきました。そして、被爆者の義三さんが原爆史料館にある熱線をおびた女性の人形を見て、「綺麗すぎる」と言ったのにもおどろきました。いずれこの人形を見る機会が来る時にこれよりも、もっと酷くおどましい姿をした人たちがいたと言うことをしっかりと心に刻んで生きていき、今日体育館で見聞きましたことを忘れずにこれから生きていきたいと思っております。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

3/15

今回のお話しを聞いて、改めて原爆の恐ろし
しを感じさせられました。

広島に落ちた原爆や長崎に落ちた原爆も
先生の話を聞くと本当に恐ろしく、恐怖を感じまし
た。候補にたつた都市には横浜もあり、お身近に
話を聞くことができました。中でも一番おどろいた
事は、原爆の熱の力です。太陽の温度よりも
1000℃も高く、こんなにあつい熱を人間が感じた
事は想像もできませんでした。

また、広島に投下された原子爆弾の中に含まれる
たった「ゴルフボールと同じサイズ」の1kgのウラニで
広島を破壊したと思うと、とてもびっくりします。

もし、このウラニが原子爆弾にもっと含まれていたら、
広島だけでなく、他の県にも被害があったのでは
ないかと思うと、ゾッとします。

お月に行く、修学旅行でもっとたくさんのお話を
学びたいです。今日はありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこウ

表

名前は裏面に記入してください

原爆投下によって広島市の14万人が死亡して、24万人が被爆したことを知りました。また原子爆弾のおそろしい所ろつ、熱線、衝撃波、放射線です。原子爆弾は直上から600mの地点で、直径200mの球玉になり、中心は100万℃、表面は太陽よりもあつい、7000℃になることにおどろきました。そこから発せられる熱線で、爆心直下3000~4000℃になり多くの人を焼いてしまいました。衝撃波は、音速より速い、毎秒440mの速さであたりの建物を消し去りました。放射線は、原爆投下後生き残った人や、後から救助にやてきた人たちを被爆させ命をうばっていききました。このときの原子爆弾は、1kgほどのウランがもえただけで、広島のを消してしまいました。今では、広島に投下された、1000倍以上の威力を持つ原子爆弾を各国が所持していることがおそろしいと思ました。また、この技術力を戦争のときのためではなく、自然や、ひんこんに苦しむ人たちのために使えるようになること、よりよい世界になつくと、思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

3/15

今回の話を聞いて、原爆の恐怖を改めて実感しました。

先生がしゃべって、しずかにならなにか起こるのかと思っていたら急に「バーン！」と言われてビックリしました。こんな感じにいきなり爆発したと思うと、逃げる間もなく焼かれ、死んでいったのだとわかりました。

そして、燃焼したウランの量が60kg中、たったの1kgだと思うと、ゴルフボール1個分の1kgだけで広島を破壊したので60kg全て燃焼していたら日本が破壊していたと思うので、1kgだけでよかったですと思いました。

原子爆弾が爆発した時太陽の温度より高いなんて想像できませんでした。

3年生になったら広島に行くので、もう2度起きないよう祈りたいです。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆の話聞いて原爆は作ってはいけなく、またその非劇を二度とおかしてはいけない事が、深く染みこむと思います。原爆には三つあり「熱線・衝撃波放射線」どの言葉を聞いても体験した人は原爆を思い出してしまうでしょう。広島に落とされたリトルボーイ、長崎に落とされたファットマン。リトルボーイは横3.2kmの約4t、ファットマンは横3.2kmの4.6t、実際にリトルボーイのほうが非害が明いのは地形でファットマンのほうが性度が良くリトルボーイより非害が明いのですが長崎は山が明かたため、あまり非害が少なかったです。そのおかげで何人もの人が死ななくてすんだので、良かったと思うのですが、人は多く死んでいるので、あまり言えません。ENOLAGAYを写真で見ると、風の谷のナウシカのトルメキア軍が築場時書いてます。また風の谷のナウシカは続編はコミカたのですが、結講、原爆の後の事などが書かれていました。ゴルフボール1個分、こんな人に人が死ぬという事は地球は壊せろという事です。だから僕たちが大人になったら、そんな非劇のない世界にしたいです。また日本は原爆を受けているので、ほかの国に小してても明くつたえたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

1/1

今回の授業でいろいろな事を学びました。

まずはじめは横浜、京都が原爆をおとされ子供補
にはいついて京都がおろおろな理由です。

京都に1200年もの歴史があった事や「原子爆弾投下都市
の条件」などもはじめて学びました。

ほかにも「リトルボーイ」、「ファットマン」と言われる事や衝撃の速さ
が音速より速い事にもおどろきました。

もっともはじめて知り、おどろいたことはゴルフボールほどしかない大きさのウランが
原爆をおとしたことにはとてもおどろきました。

日本は最初で最後の原爆地ですがだからといって日本は中国を植民
地にしていて原子爆弾をおとされたのも中国、ロシアと比べるとアメリカに
もいどんだのが理由だと思ふので日本ばかりがすごいし、さういふこと
を思ふ。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

3/15

私は今まで、小学校やテレビなどで「原爆」についての話は何回も見たり、聞いたりしていましたが、その「原爆」の悲しみや、衝撃があまりよく伝わりませんでした。しかし、今回、池田先生の話を聞き、「原爆」の悲しみや、広島や長崎などに落とされたのか、どのようなことをくわしく、分かりやすく聞くことが出来ました。私に一番印象に残ったのは、池田先生の父の話です。話している時の顔が、とても悲しそうで、どこか悔しそうな感じでした。

池田先生の話しは少し、アバウトですが、あまり聞きたくないような内容もありましたが、今こゝで聞かずに済んでいると、「原爆」のことを周りの人に伝えられないし、伝えられないまま、「原爆」の怖さというものが分からないうままに生きていくと思いました。私は身近な人に「原爆」の悲しみを、くわしく、分かりやすく伝えていきたいと思いました。たくさんの人に知ってもらって、「原爆」というものを、この国は永遠に、無くしていければいいなと思いました。

今の世代から次の世代へと必ず語りついでいければいいなと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

テレビで戦争についての番組をときどき見たことがあったけれど、今回の受講を受け今更で思っていた原子爆弾の恐ろしさを改めて衝撃を受けました。とくに衝撃を受けたのは広島に原子爆弾を投下したとき広島の人口の40%の人が亡くなってしまったということです。このことを知り非常に悲しく切れた。また、亡くなった人の中には自分より年下の人がいいたと思うのでかわいそうだと思いました。なので小さい子たちの命も生きたいです。自分は実際に戦争を体験したことがないので本当にしあわせだと思いました。

今は戦争を体験した人が除けに入ってきてしまっていると思うので、僕たちのような若い人達がしっかり戦争の恐ろしさを教えてもらい、次の子供たちにしっかり教えることが大切だと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

3/15

今日は、池田先生に原爆の恐ろしさを教わり、とても衝撃を受けました。原爆の話は小学校の時にも少し聞いた事がありました。"エラ、ゲイ"がチバット大左の母親だった事や、"原子爆弾投下都市の条件"、"候補になった都市"など、全く知らなかったのでもって勉強になりました。頂いた資料の10番に書いてあった、リトルボーイ投下時の図が印象に残りました。爆弾を投下した時に4kmも被害が及ぶ事にもとても驚きました。上にとんでいる空襲機には、建物にかくれなければ見つかってしまうし、平野であったら原爆を落とされてしまう...と、もし私がこの時居たら、怖くて中々動けず逃げきれないと思います。あと、「1kg」はリトルボーイの中にあるウランの量だ。た事も初めて知りました。中でも一番衝撃を受けたのは、ウランがゴルフボールと同じ1kgしか無くても志分に町を破壊できる威力があったという事です。

そもそも、そのような物を何故作りだし、何故それを使う必要があったのか、考えてみようと思いました。

当時、5人に2人の割合で人が亡くなっていく事も知り、今に生まれた分、原爆で亡くなった人の分も頑張っておきました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

以前、「はだしのゲン」のアニメを見て、
原子爆弾の怖さはなんとなく知っていた
のですが、やっぱり、実際の爆風などを
見てみると、アニメでは分からない壮絶さが
伝わってきて、「戦争」というものの恐ろし
さが身にしみて分かりました。しかし、やはり
実際に体験してみても分かる、辛さや苦し
さがあると思いました。でも、戦争を
体験したことがなくても、このように先
生のような講師の人がいる、というの
は、とても良いことだと思いました。なぜな
ら、戦争を知らない人よりも、戦争を
知ることによって、昔の人のつらさもりがいで
きるので、良いと思いました。
今日は、本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

改めて戦争の恐ろしさや怖さも
知ることができました。なので、今後も絶対に
起さしてはいけないと思いました。
1トン1kgで広島を破壊させてしまったので、
1トン60kgもいかにさせてしまったり、もっと広範囲に
なり、大地も削ってしまうのだと思いました。
また、100万とか17000と云う太陽の表面を
超える熱さが発生するということに
驚きました。人が一瞬にして消えてしまうこと
とても驚きました。
相手のアフリカもいろいろと考えてた上で
広島と宮崎に落としたことも初めて知って
すごいと思いました。
今後のことで、もし戦争が起ってしまったら
かんじょうで深くて、みんなが入れないように
大きい地下室を作るべきだと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今回のお話を聞いて原子爆弾のおそろしさを
知るこゝかできました

その広島に落ちた原子爆弾で広島の人口の
40%もなくなってしまったのをきいてとても
驚いた。

その広島に落とされた何倍もの戦闘機が
世界中にあると聞いてとてもおそろしいなと
思った。

この聞いた話を修学旅行に生かせるよう
にしたい



原爆先生じゆこうの特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆の投下もいろいろなことをアメリカ側が
 考えてたとはじめて知りました。アメリカは本当に
 強い国で恐ろしい国だと思いました。
 原子爆弾の威力のすさまじさがウランのすごさ
 について知りました。原子爆弾が投下されたとき
 すさまじい熱い衝撃波や爆音が伝わってきた
 当時の広島の人々ほど怖くだけ恐ろしかったかと
 考えると自分も悲しくなります。しかも私たちが
 住んでいるこの横浜も原子爆弾投下の候補に
 なっていたと聞いてしまったし、恐怖を感じました。
 もし横浜に投下されていたら今この場所な
 いななかったかも知れません。改めて命の大切さを
 学びました。これから私たちはとらえた
 広島の人々の分までも精いっぱい生きてい
 かなければいけないと思います。
 今日の講演でいろいろのことを知ることができて
 とてもためになりました。ありがとうございました。
 した。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅごう

表

名前は裏面に記入してください

今迄戦争にあまり興味がなく、自分には、関係のない
ことだと思っていたが、先日の先生の話を聞いて、
実は、戦争は、自分にとってとても身近なことがあるという
ことがわかりました。今回の授業で色々と戦争に関し、
興味を覚えることができたので、広島に行ってきたこの戦争に
関心を持つことに、おかげで決まりました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

昔から戦争や、原爆の事には興味があって、今日原爆先生の話を聴いても興味をもてたし、知らない事を知ることができた。広島に原爆が投下されたことについては結構知っていたけど、長崎の原爆投下された時の話は知らなかったのて、とてもおもしろかったです。爆弾が爆発した瞬間の温度の話や、投下を相時のタイミング、ポンポン爆弾が、熱線・衝撃波の細いことなどたくさんのお話を聞いておもしろいと思ったのは、爆弾の中に入っているウランやプルトニウムの量についての話についてでした。ウランやプルトニウムが爆弾の中に入っていることは知っていたけど、昔の技術ではたったの1kgしか爆発しないことについては初めて知ったのでとても興味をもてました。他のことについてもたくさん知ることができました。

この知識をいつか役立てたいと思います。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

3000kmはなれた日本にアメリカがいて、どこに原爆を投下するかを決めて、6つの場所の中で広島と小倉と長崎と横浜と新潟と京都にきめて、横浜と新潟をやめて、京都は古い寺社があるからとやめて、広島と小倉と長崎に、そのときの天気によって決めたと言うところが何か悲しい気持ちになりました。

原爆が爆発した真ん中は100万とてありまわりは、7000℃は太陽のまわりより1000℃高いということをして原爆は、ものすごく熱くて衝撃波も放射線もあり、危ない物だとまたもした。それに、あつと人が灰になりなくなってしまうことがわかりませ、投下したのがもきになった。

広島県産業奨励館がその中にいた人たちは、すぐに灰になって亡くなったことがわかってた。物の中にもすぐに灰になって亡くなってしまふことがわかって、ものすごく危ない物だと感じました。でも、池田先生の話から、地下のいしにいた人は生きてたということがわかって、いいと思いました。

ケランが1kgだけ焼けて広島がなにもない平地になってしまったけど、もしケランが60kg焼けてしまった場合はどうなってしまうのか、きになりました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

小学生の時この件についてよく調べていて
 今回のことで実体験の話も聞けてよかった。
 昔のフットラングリトリホーイでもあの威力なのに
 現代の技術を投入したら世界がめまろ
 するくらいの破壊力があるものも作れるのだと感
 じるとともに技術の進歩は戦争をより残りに
 感じました。結局戦争そのものがいけないと思
 いました。戦争なんて勝つか負けるか、殺るか
 殺られるかの世界でそれ以外は何もないと思
 います。戦争が終わって目の前には悲しい現
 実しかないと思います。このことを先人た
 ちは僕達に伝えてきたといふことは次は僕
 達が来世に伝える義務があると思いま
 す。なので自分もこの実際にあった出来事
 を伝えていきたいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

池田先生の話を聞いて、今の世の中がどれだけ
幸せなのかがわかった。また、原爆の恐ろしがほんの一部
だけでも知ることができた。

池田義三さんの話を聞いて、原爆によって受けた
被害の大きさは、自分の想像をはるかに超える大きさ
だったことが分かった。強力な熱線により、人の皮が
とけ、大きなやけどを負い、強力な衝撃波により、

建物や人が吹き飛び、まさに“地獄絵図”だったと
思う。そして、追いつきかけをかけるように、黒い雨“放射線”が
降り注ぎました。

広島県産業奨励館の中にいた人は一瞬で炭に
なったと聞いて、想像をきなからた。

また、ウランが60kg全て核分裂したらと思うと……

1kgで広島市を破滅させるほどののに……

初めてのことをたくさん知れました。ありがとうございます。

原爆のことを伝えていけるようにしたいです。



原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して戦争の恐^こしさを知り、リトルボーイが広島に投下された動画を見て、わーすごいなと思^おいながら見ていたが、後から怖^{おそ}くなったし恐^こしかった。

特別授業を受講して戦争の恐^こしさを知ることができた。そして戦争の怖^{おそ}さを覚^{おぼ}えられたい。



じゆこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日、池田先生の講話を聞いて
 自分の予想をはかずにえた戦争、原爆
 の恐しさや悲しさを知って今自分たちが
 生きているこの時代は平和で僕たちは幸せだ
 と思いました。

原爆資料館に行きた反面あまりおたく
 と現実から逃げていた気持ちがある

実体験者の話を聞くなかで戦争というものは
 本当に嫌なことで二度と絡繰り返しては
 いけない中ういつの被爆国としてこの話を
 ずっとつづけていけなくてはならないと思う。

このような話を聞くとすごく怖く感じました
 なるか、今日この話を聞くことが
 あたためて考えさせられることがあって
 話をきけてよかったなと思う。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

先生のお父さんのビデオレターや、原爆投下のビデオを見て、すごく怖いと思ったし、原爆の説明で太陽の表面温度を上回る温度で、その周りのものが全て溶けてしまうのでそのときの人達はどのような気持ちだったのか気になった。

リトルボーイや、ポンプキン爆弾がもしかしたら僕達が住んでいる町に投下されていたかもしれないので、僕達にも関係のあったことなんだろうと思...ました。

今度修学旅行で京都や広島に行くので、今日聞いたことを頭に入れて行きたいと思...います。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

学校でビデオ見たり、少し原子爆弾について学んだと思っ
ていたが、今回の授業で聞いたことは私にとり衝撃な
ことばかりでした。原子爆弾投下都市の条件について
は、何かで見ることがありました。効果的に破壊する
ためや、結果が確認できるようになるなど、実験的
な感じでおどろきました。原子爆弾が目標地点に
落ちるには、原子爆弾を切り離すときの角度や飛行機
のスピードなど、他にも様々な条件があると知り
ました。もし少しでも条件が変わって、人がい
ないようなところや、海に落ちていたのかなと思
いました。ファットマンを長崎、小倉に落とせば
ない場合は、海に落とすと聞いたとき、もし海に
落とせば、ウランなどが海を汚染して、それによ
って人が死んでしまうのかなと思いました。特
に衝撃だったのは、原子爆弾による爆発が太陽が
地上600mにまで接近したのと同じことだ
と知りました。人の水分が蒸発して炭化し、それ
が衝撃波によってぼろぼろになってしまうのはおど
ろきました。正直、人の体が炭になるなど想像
できません。現在、60kgのウランまでが爆発
することは可能だと知りました。1kgで広島が
破壊されたのなら、60kgでは日本が
消えてしまうのではと思いました。このような
ことを防ぐためにも、原爆の恐ろしさを伝
えていかないといいなと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

特定非営利活動法人原爆先生の話から私は、あらためて原爆について考えることができました。

熱線・衝撃波・放射線が、おそ、てきて、とてもひどい状態だ、たと思いました。人間は、熱で、水分が、蒸発し、焼けて、スミになり、風によって、バラバラにな、て消えていくのを、もし私が見てしま、たら、

自分もこうなるのかも、と110ニ、ワにな、てしま、いそう、で、とても怖か、たです。上空600m近付に

太陽があるような感じ、もうよく分からな、か、た、です。リトルポーターに入、て、いた60kgのウラニの、うち1kgしか爆弾してな、いの、に、広島市全体が、

被爆して、るのに、全てのウラニが、爆弾したら、日本は、どうな、てしま、たので、しょう。と考えると、ドキドキ、

しました。中心が、100万℃・回りが、7000℃・地上が、3~4000℃原爆は、とても、おそろしく怖いもの、と、いうこと、が、あらためて、分かりました。

もう同じことを、くり返さな、いように、して、い、か、な、ければ、い、け、な、い、と、感、じ、ま、し、た。

ありがとうございました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日、特別授業を受講してみたら、こんな風に恐ろしい事が現実にあつたのだなと改めて感じました。爆心地の事をこんなに具体的に聞いたのは初めてで、言葉が出ませんでした。

私の家族にも体験者はいるのですが、聞いても疎聞して、とか軍に命令を出す側だった、などを聞いたばかりだったので、こんなに蒼んでいられる人がいたのだなと、感じ悲しくなりました。

私が一番おどろいたのは、人間が人間ではない、とおっしゃっていたところです。本当に言葉を失いました。私は軽く考え過ぎていたのだと感じ恥づかしくなりました。そして原爆の威力にもおどろきました。ウラノもウラノに反応したから、理由は、いくら考えても出てきませんでした。今も想像がまだ暑さの中で人が必死になつている姿を頭の中の想像で見るとそこに居た私に比べたら、この出来事を語り下した先生の父様は「語り下すのありがとう」だと思います。今、私の周りには身近な平和を求めた生活している人々と思えます。そして、原爆の事を忘れずに日々過すように思いました。修学旅行でも思い出そうと思えます。今日は本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

先生の平和教育講演会を聞いて、私は改めて原爆の恐しさ

投下された街の状況の悲惨さを感じた。

私は「原爆」という言葉がいても恐くて口に出したりすることもできない。

友達と話していて「原爆」の語が出てしまうと、「やめて。」と言ってしまう時もある。

毎年8月6日、9日になると、テレビのニュースや新聞でも「被爆者」の話が出たり

とする。怖い……見たくない……など思っている、いつの間にか新聞を手にとって

「被爆者」の語りの記事などの文を読んでいた。なんていうこともあった。

原爆に関する物を読んで、絵を見たりして想像するのと実際の写真を見るのでは

全然違う物。やはり、実際の写真を見たりするのが怖い……。そう思う。

先生の話した後の間のあいている時に、音が少し流れた……。そのあとに

先生がいきなり「ヒカッ」と言った。とても驚いた。

話の中にもあったけれど、原爆は一瞬にして街を灰と化した物に変える。

とても怖い物。だという事を知った。

講演で学んだことから、私は、今平和に暮らせていて良かったなと思う。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこ

表

名前は裏面に記入してください

私は広島・長崎に投下されたことは知っていましたが、まさか横浜とか新潟も候補になったなんて...と二わくなりました。

でも、候補に入っていた京都をやめたのが、「文化財を焼いちゃダメだ」という理由だったというのには、少しびっくりしました。ちよとは心があるんだな。という感じが...と思いました。

また、候補に小倉もありましたが、小倉ってどこだろう...と疑問に思いました。(聞き逃したかもしねないんですけど。)

原子爆弾の中心部が700万℃...というのはものすごくびっくりして、恐しい...と思いました。太陽より熱いなんて...。二わかったです。

また、原爆の中心部の中のウランは、60kg入っていて、その中の1kgしか発熱(反応)せず、あんな大きな威力をもたせたのは、60kgを反応させる技術在那个時代アメリカもできてよかった...と思いました。でも、今も作れるし、作る国もある(?)みたいなので、二わいと思います。

3年生になって、修学旅行で広島に行ったときは、今日、池田先生に教えていただいたことを忘れず、豆原に入ると、しりょう館とか原爆ドームなど、見た...と思います。

そして、もう一度と原爆は使われてはいけないと思うし、戦争もなくなりたい...と思います。

今は日本は平和なので、ずっと平和が続いてほしい...。と思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今日の講演会を聞いて最初に言っていた、「7000℃の少年」について考えてみました。まわ7000℃とは、原子爆弾が爆発した表面のことだと思えます。そして7000℃の少年はその原爆の熱で被爆した人達のことだと思えます。原子爆弾の表面は太陽よりもあつく、7000℃などまったく想像できない温度です。なので当時のことも今生きている僕達にはまったく想像のつかないいさんな状況だと思えます。さらに今世界中が持っている原子爆弾は、当時の1000倍ものいかにとても危険なは比へものにたらないと言っていました。もしそのようなことがおきたと考えると、とてもさげんだと思えます。なのでもうおきないように願っています。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

池田先生の話を聞いて原爆や
町のようなどを知ることができた。
爆風で、はたがドクドクに吐いた話を聞いて
僕は複雑な気持ちになりました。

なので、今、生きていられる事に感謝
したいです。先生の話を聞いて原爆の
おそろしさを知ることができました。

ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

はだしのゲンや、戦争のアニメやビデオを見ても実際に体験した人に直接聞いていないので信ぴょう性がなく、こわさがあまり伝わってこなかったが、今回、原爆先生の緊迫した話調や、池田義三さんの体験した話を恐怖にふるえながら話す姿を見て本当に怖かったということがすぐ伝わってきた。

ビデオや先生が見て原爆の音を出しているときはすぐツアツティがあり、自分がこんなふうになったら、もし扶日本に原爆、もしくは爆弾をおとされたらと考えるとすごく怖くなって、足がふるえた。

死体を燃やすときに、ドロドロになった死体を背おって燃却するところへもっていくとき、死臭がしたり骨が見えるまで肌が破れてしまったり、本当にじごくのようだったと思った。私は当時の人たちは、人間とは思えない事になっても兵隊さんに助けを求めていて、「生きたい」と強く思っているところが根性があり、すごいと思った。私たちが苦しまず、いっしょんで死んでしまいたいと思う。

大切なことを決めた。私たちの生活はとてもしあわせで良い暮らしだと思うので、大切に生きていきたい。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今日の池田先生の話を聞いて、原爆のおそろしさが今まで以上に分かりました。池田義三さんの実体験の話を聞きながら、頭の中で想像しているとすごく怖くなりました。でも、じっさいは、自分の頭の中では想像のできないほど恐ろしく大きなものだと思います。

5月に私たちは、広島と京都に修学旅行に行き、広島では原爆ドームを見に行き、しっかりと戦争の恐ろしさを覚えておきたいと思います。広島の原爆資料館では展示されている写真が恐ろしくてあまり見れなくなってしまうかもしれませんが、じっさいはもっと恐ろしいということも頭に入れてしっかりと見てみたいと思います。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日、先生の話を知り、想像と絶する原爆の悲惨さ、恐ろしさを改めて感じた。原爆の威力、被害、人対人、人という言葉が伝わってきた。正直「もう聞きたくない、見たくない」と思うことも何度もあった。池田義三さんは原爆資料館で「きこいずき」をやってきたが、実際に経験した人にとっては、私が感じた以上に、比べ物にならないほどの怖ろしさ、苦しみ、逃げたこと...。色んな感情があったのだと思うし、それを経験した私たちが表すのにはできないと思う。でも、どんな戦争の記憶が薄くなる中、私たちが目を醒かさず、「実際はもっとひどいものがある」ということを知った中で伝えたいからいける。

また、目撃者の言葉にはあるけれど、戦争の体にも心にも明らかな傷を付けるから、二度と戦争を繰り返してはいけないと思うし、そういう世界をなくすべきだ。今日の授業で、心を強く感じた。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

3/15

原爆の話を知って、早く
 知れた。自分は今の時代に
 生きていることを幸せに思っ
 ています。

原爆を落とされた人達からか
 りました。でも、今回の事、
 命の大切を知りました。
 命はそんな簡単に殺してはいけ
 ない。

爆弾が落とされた所か、何も
 所になっちゃって悲惨だと思
 いました。

この事を胸に秘めて、修学旅行
 に行きたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこ

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して、タイトルの「7000℃の少年」が何なのか分からなかったけど話を聞いていくうちに、広島に投下された原爆のリトルボーイだということが分かり、その原爆は、タイトルの通り、7000℃以上の熱を発していて、太陽が6000℃に対して、原爆が7000℃以上あり、太陽より熱いんだと、とてもおどろきました。それから、体中の水分が、いっしょんで蒸発して、14万人が亡くなるようなものだったのに、それでも60kgのウランのうち1kgだけが反応したと聞いて、60kgすべて反応していたら、どうなっただろうと、考えてみて、ゾッとしました。

今回の授業を受けて、今、当たり前のように平和の中で生活していることが、どれだけ幸せなのか、少し分かりました。戦争は、二度としてはいけないと改めて思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

戦争が遠く、あまり関係のないこと
だと思っていたけど、今日の平和教育
講演会を通じて、身近なものに
感じました。

池田さんの録の体験を
基にしていたので、インフォメーションな
話でした。ありがとうございます。

ハンブスター爆弾とか、リトルボーイとか！
フーモアある、おもしろかった。

自分の出身地である京都や
今自分が住んでいる横浜にも

原爆が投下されたかもしれないと
考えると、こわい。

修学旅行で広島に行くときは、

今日聞いた話を意識して行きたい。

池田先生、ありがとうございました！！

Thank you!!

Merci!!

Gracias!!

!!!, !!!, !!!, じゅこう



名前は表面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

奇跡

表

ただ原爆が落とされただけだと思っていた私ですが、
あんなだけの威力があったのかと思って本当に悲しかったです。
特におどろいたのは原爆の温度です。太陽の
表面温度を超える温度でか、地上600mのところに
あったら、どうなるんだろうねとずっと考えてしま
います。人口物であんなだけの物を作るのかと思うと、
人間って怖いなと思いました。人間が人間を襲うのも
同じです。ただ広島をブレイクしたあの原爆では、60kg
中、1kgしか爆発していないというのも恐怖を感じさせます。
"60kg爆発したらどうなるんだろう"という問いかけが、
頭をよ切ります。世界各国では、核爆弾を保有してい
る国も多く、原子爆弾を超える水素爆弾というのを
研究している国もあります。なので広島や長崎で
こんなことがあったんだということをしっかり理解して
それが世界に必要なのかどうかということを考えて
ほしいなと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

改めて原爆の二枚をらた。
 原子爆弾、広島に投下されたのが
 リトルボーイ、日本語で小さな子、少年
 という名前をらた。それで長崎に投下
 された原子爆弾の名前が「ファットマン」
 という名前だてかかった。投下する場所も
 決まていてはじめてした。広島、長崎
 小倉、横浜、新潟、京都二の中か、落
 ちす場所が決められていたのにおこ
 きました。今回の言話を聞いてこの日幸の日本は
 すごく大変だて思いました。特に広島と長崎
 は、大変だて思いました。その中がモト爆発
 の時の温度が太陽の温度をこしていた
 のにおこきました。僕は已て改めて原子爆
 弾は二枚だて思いました。もう二度と二
 枚にはおまてほしなていす。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

3/14

今回の話を聞いて、真先に思った事は、今原爆が自分のいる場所に落ちてきたら、という事です。私と同事に横浜に落ちてはく一本きよに落ちたて思いました。そして、原爆に関し一番驚いたことは、原爆の温度です。多分太陽が近づいてきたて思つて本当にやるとします。また、原爆を投下する場所を決めた人達の判断ですべてが変化したのだなあと思いました。もしも小倉や横浜、京都に落ちていたら今の日本は違うなっているのか、今の日本をどうも考えさせられました。僕は「原爆」についてあまり考えたことがありませんでした。なぜなら他人事、と思つていたからです。しかし考えなければならぬと思いました。同じ日本にいる人達が「原爆」という人間が作り出した恐ろしい核兵器により大切な人を失い、重傷を負い、死んでしまひ、重病になつてしまひました。これを繰り返さないために次の世代へと伝えることが必要だからです。今日学んだことを絶対に忘れずに、次に次に伝えていきたいと思ひます。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私が原爆先生の話を聞いて、とても見るにたえない光景だったんだらうな。と思いました。先生のお父さんが体験し、目に見た光景を私なりに話を聞きながら想像しましたが、カドラスクな映像が私の頭に現れ、まじ私にはたえるこゝがイけないと思いました。先生のお父さんの池田義三さんが、原爆ドームの中の焼きただれた女の人の人形を見た時に、「まじすぎる...」とつぶやいたと聞いて、私はその人形のような想像をしていたので、この人形よりもまじい人形だったのか...と聞きながら「原子爆弾は怖い」とあらためて思いました。原子爆弾の投下都市の候補に「横浜」が入っていたことを聞いてゾッとしました。

もし、横浜に原子爆弾が落とさずいたら... 今の横浜は どうなっていたのだろうか... もし、日本が負けをもっと早く認めていたら...

私は先生の話を聞いてそう思いました。

京都に原子爆弾が落とさずなかつた理由に、人間にとって重要な文化財がたくさんあるから、という理由があり、人間のこゝについてよく考えようかな...と思いました。

今まで私はたくさん人の原子爆弾の話を知りました。しかし、今までには「かわいそう」、「原爆はダマ」などの他人ごとのように考えてきましたが、今日で、その恐怖や悲しさ、痛いほど伝わってきて、他人ごとのように考えられなくなりました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今回、池田先生のお話しを聞いて、今までほんの少ししか知らなかった戦争の事がよくわかりました。

太陽の表面が6000°Cなのに比べ、原子爆弾の表面が7000°Cなのは、これおどろきました。

人がどうやって燃えて消えるか、なにより私には想像できるほどの痛さはないけれど、いんげん豆の痛みも悲しいほどに消えていくのが聞いていておそろしかったです。

いんげん豆のうらみと、まはたきを燃やす間、消えていくこともありません。どう考えるかは、けびとわかってあります。

また、1kgの原子爆弾が、ウランが60kg全部もっていったらどうなるか、私は日本全土が消えるか、思っています。

1kgでも広島が燃え尽きるのなら、面積と数的に北海道も、北海海軍艦隊も、本州も燃え尽きるか、思っています。

今まで、金といていって、戦争について、今日だけと、思考してみました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

戦争の怖さを改めて感じました。戦争をしている時代には
生きた身や大人たちが苦しい生活をしているのがおかしな思
いでした。

B29、ファットマン、リトルボーイなど兵器が日本に
おとさん苦しい日々があった。だけど今の時代、今の自分が
おいしいものを食べているおいしいご飯を食べれるということは本当
に幸せだと思います。戦争が苦しい時代から見れば
とても悲しい事に怒りを感じました。

受講をして肌かたの悪い状態になる、原子爆弾投下
都市の条件などがたくさんある事に気付きました。

特に一番おどろいたことは太陽が原爆の方が熱いというこ
です。ほかにもおどろいたことがたくさんあります。

自分のおじいちゃんにも聞かされたことがおもしろいことが聞か
れました。今の受講の池田さんに聞けて本当に良かったです。

現在、私はおもしろい生活を送っています。いつどこで
何が起きてもいいです。平和を!!という事を願っています。

これから先、生きていきたいと思います。また、日本はいつか戦争を
忘れている人がたくさんいます。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は戦争は悲惨なものだと思いました。

想像を絶するほど過酷な状況と知りました。

後、原子爆弾の温度が太陽の表面

温度よりも高いと知り、ほろろきました。

天気によって、原爆の落下地点が気になると

知り、ほんとうに、歴史は一瞬のスキマだけが

重く、肩にのっかっているんだなと

思いました。

たった1kgのウランで、広島の間や人を

破壊しほうほうで、本当におそろしいと

思いました。

今、^約1000倍の威力の爆弾が外国で、

保有しているところがあると知り、

次、戦争に打つたらと思うと身ぶるい

しました。

今、私たちが平和に生きていることに

感謝しなくては、思いました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日は池田先生のお話を聞いて、戦争・原爆の恐ろしさを改めて知ることができました。

船が思っていたものよりも生々しいお話がおこっているみたいです。たった1kgのウランで広島を破壊し、14万人の人が亡くなったことや、中心の温度が3000℃になることで人間が蒸発してしまうことや爆弾投下するための条件があるということも知りました。

一番最後に流れた池田さんの父のビデオを見たときに

「経験者の言うことは重い」と思いました。

自分はこれまで戦争に興味がありませんでした。

この話を聞いて修学旅行に行くまでに心を深めていくことになりました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

戦争のひびきがか身にしみて感じてきました。自分がもし
その場に立ちあわせていたとしたら、絶対にたえ
られない状況だろうと思います。そんな残
りなき時代は二度とくり返したくないと思ったし、
今の平和な時代を保ち続けたいとも感じました。
私たちに想像できないような体験談をき
くことができて修学旅行前の良い学習となりました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は表面に記入してください

今回初めて広島^{じゆこう}の原爆について
知りました。原爆は本当に本当
におそろしいもので、二回目があつて
はいけな^いものだと、思いました。
私たちが想像もできない様な
おそろしさと悲慘さ。その中で、
さ^させ^き的に生き残った人たちは、その
景^{けい}気^きを見てどう思ったのだらう。
『心が苦しい』という言葉では、
おさま^りき^らな^いほどだと、思いました
たし、見^みえ^られ^ないほど、悲しくつら
いものだと、思いました。このことは、
決して忘^われ^ては、い^いけ^ないことだと思
いますし、今^{いま}が^{いま}ど^どれ^れに^にけ^け幸^{さい}せ^せな^なのか
ら^ら感^{かん}じ^じました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

先生の話を聞いて、話がリアルだととても詳しく聞いていくうちに恐ろしくなりました。広島に落とされた原爆のウランが1kg燃焼した時に20kgととても大きな爆発が起るとのことが分かりました。そのうち20kgのウランが燃焼してしまつたら広島だけでなく広い範囲に爆発が起るといふのは怖いと思います。あんなに大きな爆弾を落とされたらにげられたいし、私も日本と外国で戦争がおきたら前よりもっと怖いのが大きかったら人の人が死んでしまうと思います。何で戦争をやるんですか、この様な爆弾も世の中にいらつたいと思います。そんなものがあるから作つた人や国があるのだから怖くせばいいと思います。そんな戦争のためにたくさん人が死んでしまつたら本当にかわいそうだと思います。原爆が落とされた瞬間の映像を見て、爆発した瞬間に建物もあべこべに消えた瞬間がすごく怖くて「かわい」と思いました。その瞬間に約20万人が死んでしまったと聞きました。

今回の先生の話を聞いてから原爆の怖さを知り、どの町も都市が壊れ、200万人の人の命が奪われた。その様な出来事は一度とくりがえりたがりたがりと思ひました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

先生の授業はとてもわかりやすく、たです。

今まで、原爆は恐ろしいものだということがわ
 かるなかつたけれど、今回の授業を聞いて原爆の
 恐ろしさや苦しんでいる人たちのことが今まで以上に
 よくわかりました。今でも原爆の後いらいで苦
 しんでいる人がいるということを知っていておどろ
 きました。僕があまり原爆について考える
 機会がなかつたので、この貴重な体験をき
 かけにもらって原爆や戦争について考えていこう
 と思いました。原爆が落とされたのはもう何十
 年も前で、この原爆が落とされたという事実を
 僕たちがもし若い世代に語り継いでいかなけれ
 ばならぬというのたということもわかりました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は小学生の頃に広島島の平和記念博物館と
原爆ドームに行ったことがあります。

博物館では原爆(リトルボイ)が落された8:15で止まった
時計、火傷で人間なのヒ人間では無いものに見える人形、
原爆が落された前の町と後の町を表した模写の図などを見ました。
そして原爆ドームではとても丈夫で破壊されるはずのない
建物が一瞬にしてボロボロになり、原爆が残した傷跡の
痛々しさを感じました。

私は今日の特別授業で平和の大切さをあらためて
感じました。今世う非爆者の方はご高きいなので
二人から後の世代は私達が受け継がなければいけないと
思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今日は、池田先生の話聞き、戦争のかくさやひさんさを改めて知ることができました。

話をしながらイラストを使っていたのでとてもわかりやすかったです。また、クイズなども出題され楽しめました。

原子爆弾が3Mの大きさで47もあると聞き驚きました。

広島に投下されたウラン原子爆弾は昔の技術では1kgしか燃焼せず現代の技術では、全てを燃焼でき1000倍以上の威力があると聞き今は、すごく発展したなと思いました。

その中でも、一番印象に残ったのは、広島市の人口の70%が被爆しその内40%が死亡しその内2万人が即死したときいたときです。